

流動性に係る経営の健全性の状況

本資料は、「銀行法施行規則（昭和57年大蔵省令第10号）第19条の2第1項第5号ホ等の規定に基づき、流動性に係る経営の健全性の状況について金融庁長官が別に定める事項（平成27年2月27日付 金融庁告示第7号）」に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
なお、各項目に付した第○条第○項第○号等は平成27年2月27日付 金融庁告示第7号の条文番号を記載しています。

■ 単体流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項（第3条）

定性的項目は原則、平成29年度第2四半期を掲載しております。

一 時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

「算入可能適格流動資産の合計額」が増加しておりますが、「ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額」が増加し「純資金流出額」が増加したことなどから、単体流動性カバレッジ比率は前四半期比3.3%ポイント低下の214.2%となりました。

二 単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

単体流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の合計額が純資金流出額を大幅に上回っており、十分な水準と認識しております。

三 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に、著しい変動はありません。

四 その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項

「適格オペレーショナル預金に係る特例」および「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。

■ 連結流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項（第5条）

定性的項目は原則、平成29年度第2四半期を掲載しております。

一 時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

「算入可能適格流動資産の合計額」が増加しておりますが、「ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額」が増加し「純資金流出額」が増加したことなどから、連結流動性カバレッジ比率は前四半期比3.0%ポイント低下の203.5%となりました。

二 連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

連結流動性カバレッジ比率は、適格流動資産の合計額が純資金流出額を大幅に上回っており、十分な水準と認識しております。

三 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に、著しい変動はありません。

四 その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

「適格オペレーショナル預金に係る特例」および「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。

また連結流動性カバレッジ比率の算出にあたり連結子会社の取扱いについて、当該子会社が保有する適格流動資産は零、また流動負債は全額資金流出するとみなして算出してあります。

■ 単体流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項（第6条第1項第1号）

(単位：百万円、%、件)

項 目		平成29年度第2四半期		平成29年度第1四半期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	750,247		725,618	
資金流出額 (2)		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	2,511,836	207,157	2,500,229	206,796
3	うち、安定預金の額	638,688	19,160	627,110	18,813
4	うち、準安定預金の額	1,873,147	187,996	1,873,119	187,982
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	604,213	242,110	584,046	227,802
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	589,135	227,032	566,568	210,324
8	うち、負債性有価証券の額	15,077	15,077	17,477	17,477
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	797,050	90,161	790,331	82,358
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	32,295	32,295	24,164	24,164
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	764,755	57,865	766,166	58,193
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	9,906	2,769	11,919	3,844
15	偶発事象に係る資金流出額	8,286	179	8,514	170
16	資金流出合計額	542,377		520,971	
資金流入額 (3)		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	230,436	127,644	237,876	136,289
19	その他資金流入額	72,158	64,481	58,612	51,201
20	資金流入合計額	302,594	192,125	296,488	187,490
単体流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	750,247		725,618	
22	純資金流出額	350,252		333,481	
23	単体流動性カバレッジ比率	214.2		217.5	
24	平均値計算用データ数	62		62	

■ 連結流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項（第6条第1項第2号）

(単位：百万円、%、件)

項 目		平成29年度第2四半期		平成29年度第1四半期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	750,247		725,618	
資金流出額 (2)		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	2,511,836	207,157	2,500,229	206,796
3	うち、安定預金の額	638,688	19,160	627,110	18,813
4	うち、準安定預金の額	1,873,147	187,996	1,873,119	187,982
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	597,027	234,924	577,396	221,152
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	581,949	219,846	559,919	203,675
8	うち、負債性有価証券の額	15,077	15,077	17,477	17,477
9	有担保資金調達等に係る資金流出額	—		—	
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	803,978	88,392	796,936	80,392
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	32,295	32,295	24,164	24,164
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	771,682	56,096	772,771	56,227
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	31,901	24,763	33,443	25,368
15	偶発事象に係る資金流出額	8,286	179	8,514	170
16	資金流出合計額	555,417		533,880	
資金流入額 (3)		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	225,093	122,301	232,942	131,355
19	その他資金流入額	72,157	64,480	58,611	51,200
20	資金流入合計額	297,250	186,781	291,553	182,555
連結流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額	750,247		725,618	
22	純資金流出額	368,636		351,324	
23	連結流動性カバレッジ比率	203.5		206.5	
24	平均値計算用データ数	62		62	